

一 般 質 問 通 告 書

【 12月10日（水）】

1. 13番議員 福 井 正 （市長・副市長・担当部長・担当課長）

1. 鹿島市中心市街地の在り方について

（1）肥前鹿島駅及び周辺の活用について

①肥前鹿島駅ホームを宿泊施設化するアイデアがあるが可能性は

②肥前鹿島駅事務所・発券・改札施設の活用について

③肥前鹿島駅トイレの状況について

（2）肥前鹿島駅前について佐賀県及び鹿島市の開発計画は

①祐徳自動車本社跡地広場の活用の用途は

②鹿島駅駐車場は現在工事中で利用できないが、現在駐車場として使用している広場の今後の活用は

（3）肥前鹿島駅と中心商店街及び御神松商店街等との連携、観光用としてのコミュニティバス運行について

①コミュニティバス（グリーンスローモビル）活用について

2. 14番議員 松 尾 征 子 （市長・教育長・担当部長・担当課長）

物価高騰が続き、異常高温による1次産業などへの影響により、市民の経済的な落ち込みは異常なものになっている。国は物価高騰を受けて新しい施策に関する情報が報道されたという、補正予算を通じて具体的な方針が示されるという説明がなされた。

1. 国の取り組みがどのようにものになると思われるのか説明を

2. 国の施策を待つまでもなく、市民の負担を少なくするために市として独自でも取り組むこと

（1）学校給食費の無償化を小中学校全学年で実現すること

（2）国保税の引き下げのために18歳未満の均等割を廃止すること

3. 肥前鹿島駅周辺整備事業について

（1）新駅舎の建設に向け、工事が始まっている、しかし今の経済状況の中「事業を見直すことは出来ないのか、見直すべきだ」の声が多く聞かれる。お考えを

4. 長崎本線と有明海沿岸道路の整備に向けた取り組みについて

5. 学校給食について

3. 3番議員 笠 継 健 吾（市長・副市長・担当部長・担当課長）

1. 鹿島市上水道の良質、安定的な水の確保について

- （1）現在水源井戸 12 カ所の水を 10 カ所の配水池より各世帯に配水してあるが、その仕組みを教えてください。
- （2）10 月の水道水の濁りの場所、原因、解決方法を教えてください。
- （3）全井戸の耐用年数・実使用年数、現在の使用年数を教えてください。
- （4）全井戸の取水量の動きはどうか、将来の予測はどうか。
- （5）大木庭浄水場の整備、供用開始の予定はいつか、早める必要性はないのか。
- （6）大木庭浄水場を整備する場合の投資金額、補助金はどうか。
- （7）現在の鹿島市の戸数、上水道の配水戸数、1 立方メートルの水道料金、1 戸当たりの月間平均使用量、月間使用料金はいくらか。
- （8）大木庭浄水場を整備した場合の 1 立方メートル当たりの料金は概算いくらかになるか。
- （9）地方公営企業会計の鹿島市水道事業は、ふるさと納税の寄付金で用途特定寄付金を除き、浄水場整備資金として受入可能か。
- （10）中木庭ダムの水源利用権は無形固定資産として減価償却中であるが権利に期限があるのか、更新が必要であるか。

【 1 2 月 1 1 日（木）】

4. 6番議員 杉 原 元 博（市長・教育長・担当部長・担当課長）

1. 「地域共生社会の構築」について

- （1）鹿島市の今後の人口減少・少子高齢化の進行（予想）について
- （2）地域共生社会の理念に基づく鹿島市の考えは
- （3）まち全体で家族になる「地域福祉」の推進について
- （4）地域で暮らす外国人、外国人材について
- （5）共生社会に向けての教育について
- （6）「地域共生社会構築」に向けての今後の取り組みについて

2. 空き店舗活用とサテライトオフィス誘致について

- （1）市内の空き店舗の状況について
- （2）空き店舗活用に向けての取り組みについて
- （3）「JUJIRO BLD」内のサテライトオフィスについて
- （4）今後のサテライトオフィス誘致計画について
- （5）誘致に伴う補助金等の支援について

5. 8番議員 中 村 一 堯 （市長・担当部長・担当課長）

1. 西部中学校出前講座について

- （1） 3年1組「公園ライトアップイベントで盛り上げる！」
- （2） 3年2組「鹿島市オリジナルふるさと納税」
- （3） 3年3組「鹿島の空き家問題」

2. 防災無線不具合による消火活動について

- （1） 防災無線が作動しなかった原因の確認
- （2） 消火活動への影響
- （3） 再発防止と更新計画

6. 1番議員 釘 尾 勢 津 子 （教育長・担当部長・担当課長）

1. マイナンバー制度を支える「自治体システム標準化」の問題について

- （1） 標準化とガバメントクラウド移行に伴う費用及び責任について
- （2） 標準化による職員業務と自治体機能への影響について
- （3） マイナンバー活用と「自治体システム標準化」の問題について

2. 本市における不登校・いじめ等への対応について

- （1） コロナ禍の影響と教育行政の総括について
- （2） 不登校の現状と支援体制について
- （3） いじめの実態把握と早期対応について
- （4） 児童生徒の自殺防止と支援の継続性について

3. 西部中学校出前講座について

- （1） 3年4組「祐徳稲荷から始めるまちおこし大作戦について」
- （2） 3年5組「かしま農 Life について」

【 1 2 月 1 2 日 (金)】

7. 4番議員 中 村 日 出 代 (市長・担当部長・担当課長)

1. 火災発生時の防災無線不具合について
 - (1) 防災無線不具合の原因について
 - (2) 防災無線不具合による地区消防団遅延の消火活動への影響について
 - (3) 防災無線の管理責任について
2. 鹿島消防署移転計画について
 - (1) 現在の移転計画の進捗状況について
3. 元課長の懲戒処分に関する公文書開示請求結果について
 - (1) 職員の不祥事に対する松尾市長の市民への説明について
 - (2) 懲戒処分に関する新聞報道について
 - (3) 職員の通報制度について
 - (4) 懲戒処分の法的根拠について
 - (5) 給与返納128万2,340円について
 - (6) 市民からの信頼回復について

8. 7番議員 樋 口 作 二 (市長・担当部長・担当課長)

1. 有明海学の広まりに向けて
 - (1) 市民の有明海への関心は高まっているか。
 - (2) 市民活動の活性化に向けて
 - (3) ラムサール条約3つの柱の進展に向けて
2. 干潟交流館なな海の運営について
 - (1) 干潟交流館設置条例制定時の構想について
 - (2) 干潟交流館の活動について
 - (3) 荒尾市荒尾干潟、佐賀市東与賀干潟との連携について
 - (4) 干潟交流館担当部署について
 - (5) 干潟交流館指定管理の方向性について
 - (6) 干潟交流館活動の充実に向けて

9. 2番議員 宮 崎 幸 宏 （市長・副市長・担当部長・担当課長）

1. 鹿島市の水災害対策に関すること
 - （1）雨水対策の検証（浸水シミュレーション）について
 - （2）浸水シミュレーションによる水災害対策について
2. 鹿島市の都市計画の見直しに関すること
 - （1）都市計画の現状及び課題（未整備の都市計画道路及び既存不適格事業所等）について
 - （2）広域幹線道路の整備を見据えたまちづくりのための都市計画の見直しについて
3. 鹿島市の地域防災力の確保に関すること
 - （1）鹿島市消防団の課題（消防団員不足）と対策（機能別消防団員制度）について
 - （2）自主防災組織の確立について

【 1 2 月 1 5 日（月）】

10. 12番議員 伊 東 茂 （市長・担当部長・担当課長）

1. 有明海の漁場環境と海苔養殖の状況について
 - （1）有明海の再生に向け、農水省へ支援の提案書について
 - （2）近年で最も遅い種付けで海苔の生育状況の変化について
2. 持続可能な観光地域づくりを目指して
 - （1）第7次総合計画、【4観光】に掲げた「観光産業の持続的発展を目指す」施策の成果は表れているのか？
 - （2）観光振興が促進される交通網の整備の重要性について
 - （3）伝建地区での観光滞在時間を延ばす、体験型観光について
3. 市民に喜ばれる地域公共交通の早期実現について
 - （1）鹿島市地域公共交通計画（R4～R8）利用者目標値の中間報告
 - （2）現行の市内循環バスは住民の移動ニーズに応えられているか
 - （3）路線バス運行事業者、タクシー事業者との地域公共交通網のバランス（兼ね合い）について
 - （4）地域公共交通A I オンデマンドへの移行について市の判断は？

11. 9番議員 松田義太（市長・副市長・教育長・担当部長・担当課長）

1. JR長崎本線利便性確保の取り組みについて
 - （1）特急かささぎ減便の報道について
 - （2）今後利便性確保のための市の取り組みについて
2. 防災対策について
 - （1）災害時の情報伝達手段の現状と課題について
 - （2）現在の主要な伝達手段について
 - （3）情報伝達の多重化多様化の推進について
3. 有明海再生と漁業振興策について
 - （1）令和6年、7年に実施した市の取り組みについて（国県との連携）
 - （2）今後の漁業振興策について（ノリ、スミノエガキ、アカエイ等）
4. 多文化共生社会の実現に向けた行政の具体的な計画ビジョンについて
 - （1）本市の技能実習生や外国人留学生等の人数、国籍、及び雇用状況について
 - （2）外国人労働者の納税状況について
 - （3）多文化共生社会の実現に向けた今後の課題について（コミュニティ形成、災害時の対応）